

将来展望：『活力ある地域コミュニティの維持』

『活力ある地域コミュニティの維持』には、様々な要素が考えられるが、ここでは「各地域に子どもが一定数いて、健やかに成長できること」が主な構成要素と考える。

各地域 = 小学校区

一定数 = 120人以上

※ 多自然町村の持続可能モデルに関する調査研究報告書（総務省2013.03）より

町内各小学校の児童数が、120人以上となるように出生率を試算し、将来人口を算出。

総人口

【実数】 15,138人
(H27)

【目標】 13,854人

【推計】 ~~13,402人~~
(H52)

◎ 基本目標のKPI（目標H31）の進捗状況

<基本目標①>

「ひと」の
流れをつくる

■ 年間転入者

700人以上

⇒ 689人 (H23~27)

⇒ **739人 (H29)**

■ 年間転出者

700人以下

⇒ 715人 (H23~27)

⇒ **717人 (H29)**

<基本目標②>

結婚・子育ての
応援

■ 出生率

1.6

⇒ 1.55 (H20~24)

⇒ **1.97 (H27)**

<基本目標③>

「しごと」の
応援

■ 町内の従業員数

4,300人

⇒ 4,345人 (H24)

⇒ **4,892人 (H28)**

<基本目標④>

「まち」を
つくる

■ 住みたい
と思う人の割合
80%

⇒ 68.3% (H27)

⇒ **76.7% (H29)**

<基本目標⑤>

魅力の
発信

■ たちあらい応援大使

200人

⇒ 0人 (H27)

⇒ **353人 (H30)**

■ Facebook「いいね！」

5,000

⇒ 2,432 (H27)

⇒ **3,732 (H30)**